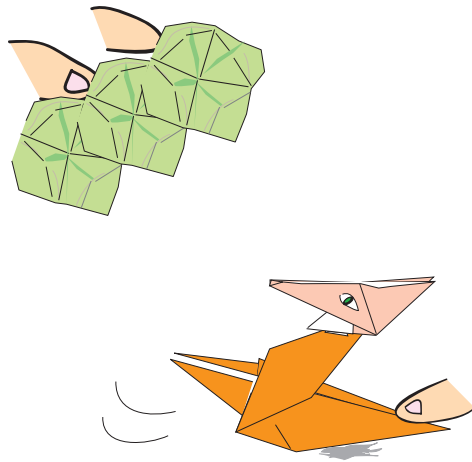


きつねとぶどう

(イソップ物語より)



おなかのすいたきつねが、食べ物を探して歩いていました。
おいしそうなぶどうがなっているのを見つけました。

「しめた、さっそく食べよう。」

きつねは、ぶどうのぶさをめがけて飛び上がりましたが、
届きませんでした。

きつねはなんども飛び上がりましたが届きませんでした。

きつねは怒って言いました。

「なんだこのぶどうめ、とてもすっぱくてたべられるものか！」
と負け惜しみを言って歩いていきました。

モラル：自分で出来ないからといって、悪口
を言うのはやめようね。

*きつねとぶどうの折り図

*お話は、旺文社発行 イソップものがたり
文：滑川道夫を参考に作成しました。